

## IGA 専門部会報告

2020年1月27日  
IGA 専門部会幹事会

### 1. 第71回 IGA 理事会の報告

#### (1) 開催概要

日程：2019年11月28日～30日

(30日はタウポ地域のワイラケイ地熱発電所と地熱関係機関の見学)

場所：ニュージーランド・オークランド大学

出席：理事16名（日本から山田、内田が出席）、事務局3名

#### (2) 主な議事

##### ・WGC2023 開催地

2019年4月に招致を表明した5ヶ国のうち、最終的に3ヶ国（イタリア、ロシア、中国）が誘致資料を提出した（2019年10月18日締切）。理事会初日に3ヶ国がプレゼンを行った。中国は7名の代表団が会議に参加し、ロシア、イタリアはそれぞれ3名、8名がネットでの説明を行った。その後、審議・投票により、中国（北京）を選出した。

##### ・WGC2020 投稿状況

アブストラクト投稿：2,752件、うち受理2,625件。プロシーディングス原稿投稿：1,872件。口頭発表のスロット数は約800であり、1000件以上がポスター発表になる予定。

##### ・2020年予算案を承認

IGAは2019年1月から財政的に独立運営となったため、企業スポンサー、外部予算プロジェクトの発掘など、収入の増加策が必要となっている。

##### ・GSAP

国際水力発電協会（IHA）が作成したHSAP (Hydropower Sustainability Assessment Protocol) をアイスランドの地熱関係者が地熱発電用に改訂し（GSAP: Geothermal SAP）、2つの地熱発電所に適用し、有効性を確認した。今後、使用権に関する覚書をIHAと締結し、GSAPをIGA加盟国等に普及する予定。

##### ・Ambassador

IGA事務局は、連携学会などとの情報交換を活発にするため、Ambassadorを指名することにした。Ambassadorは各学会の活動情報や各国の地熱プロジェクト、地熱利用データなどの情報を事務局に提供する。現在、78ヶ国98名が指名されている。

##### ・次回理事会

2020年4月25日～26日にアイスランド・レイキャビクで開催される予定。

### 2. AWPRB（アジア西太平洋地域支部）の活動

#### ・幹事会（Forum）の推薦

次期（任期2020年4月～2023年4月）の幹事（定員7名）の選出が行われる。IGA専門部会に候補1名の推薦の要請があり、小山弘氏（富士電機）を推薦することとした。推薦締切は2020年1月20日。

### 3. IGA 専門部会の活動

#### ・会員数の確認：現在110名

#### ・WGC2020での各国学会の紹介

WGC2020 開催中（4月27日～5月1日）のセッション休憩時間に、IGAの展示ブースで、日本地熱学会の活動を紹介するプレゼンを行えることとなった（4月30日（木）午後）。

・学会の英文パンフレット

WGC2020での学会紹介に合わせて、英文パンフレットを作成することにした。広報委員会と協力し、2010年作成版（別紙：A4サイズ4ページ）を改訂する予定。



理事会2日目の中国代表団との集合写真

以上